

認定心理士(心理調査)資格について

1. 名称

認定心理士(心理調査)

2. 資格の位置づけ

心理調査に関連する専門科目を履修した認定心理士

3. 認定心理士(心理調査)カリキュラム

(1)心理調査関係科目

- 1) 概論
- 2) 統計
- 3) 実践

	領域	該当科目名例		該当しない科目例	単位
		基本主題	副次主題		
1 概論	心理調査概論・心理調査法 (心理調査を構成する主な領域に関し均衡の取れた、基礎知識を習得するための科目)	心理調査概論 心理調査計画法	心理学測定法 心理学研究法 心理学実験計画法 社会調査法概論 心理検査法(講義) 心理面接法(講義) 〇〇心理学研究法	心理学概論、心の科学などのいわゆる心理学の概論及び一般心理学	2単位以上
2 統計	心理学統計 (基礎統計学、推測統計学、多変量解析など心理学に用いる統計に関する講義であるが一部に計算の実習などを含むことは差し支えない)	心理統計法 心理データ解析法 多変量解析法 情報処理実習(心理学実験・調査データ処理に関する講義・実習)	計量心理学 心理学との関連の薄い一般統計学 心理学実験を目的とした情報処理技法 統計解析ソフトの使用法に関するもの	一般的情報処理実習 汎用ソフトの使用法に関するもの	2単位以上
3 実践	発展／展開研究(実習) (調査・実験・観察・面接・尺度構成・検査などの方法を用いて、自ら計画し、データの採取、処理、解析を行い、報告書の提出を行う実習等、卒業論文も4単位まで認める)	卒業論文(単著:4単位;連名:2単位とする) 課題演習・特殊実習・研究実習・上級実習など (基礎実験と卒業論文の間の性格をもつもの)		実験研究の文献講読演習 実験・調査を行った程度の講義心理学の調査・実験と関係がない一般的なPC実習、情報処理法、プログラミング実習、病院・施設の見学 など	6単位以上 ※各課題について目的、方法、結果、考察を含む報告書の提出がなされていること。但し、実習として半期1単位を付与している場合は1単位を2単位と見なすことがある。

4. 申請受け付け方法

Webページより、電子申請の受付
※書類での申請は受け付けません

5. 審査料及び認定料

審査料11,000円、認定料22,000円